

アンテナ取付用治具

概要

携帯電話基地局の鉄塔または鋼管柱にアンテナを設置する場合、真北計で得た方位角をレーザーポインタで照射することにより、目的指向方向にアンテナの取り付け位置を指し示す治具です。

特長

- 鉄塔または鋼管柱の中心線が容易に分かり、真北計と分度器によりアンテナ方位角を正確に得ることができます。
- 地上で作業するため落下の危険が無く安全です。
- 何度も真北計を使用する手間が省け、作業時間の短縮が図れます。

外観



使用イメージ

正面

鋼管柱

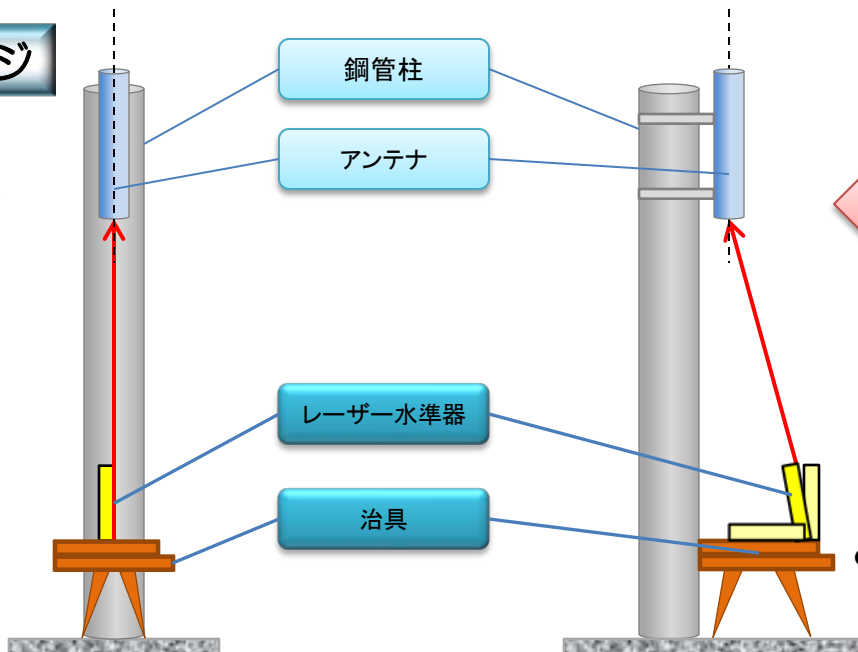
アンテナ

レーザー水準器

治具

側面

●方位確定後アンテナに向けてレーザー照射



準備する物



① 水準器



② 真北計



③ デジタルカメラ



④ アンテナ取付用治具
三脚



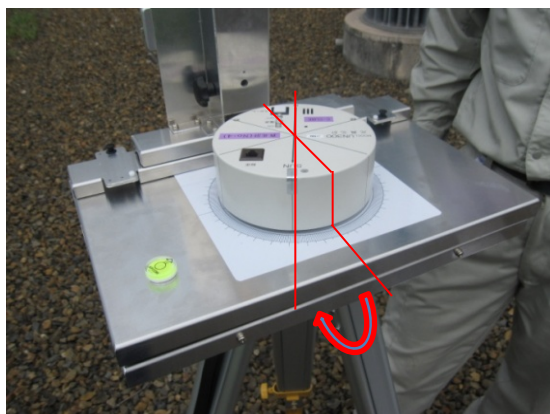
⑤ ①～④を取り付けます

使用方法

<基準となる角度を求めます>



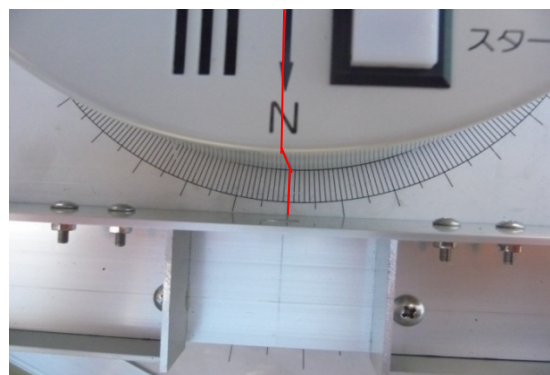
① 水準器でアンテナ取付用治具を水平に設置します
真北計に目的の方向を入力します



② 真北計を動作させ示した角度を読み取ります



③ ②の角度分だけ上ゲージ盤を回転します



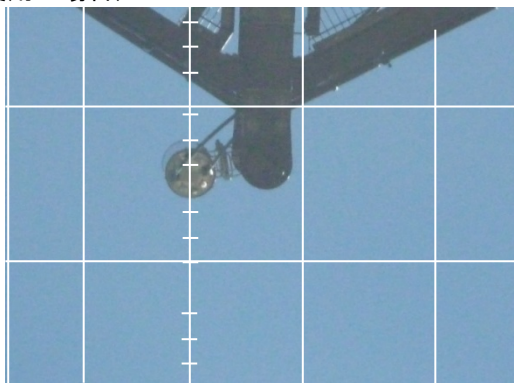
④ 確認のため再度真北計を動作させ“N”方向と
上ゲージ盤の基準線が合致していること確認します
合わない時は再度②、③を行います

<アンテナ取付方向の確認-1>

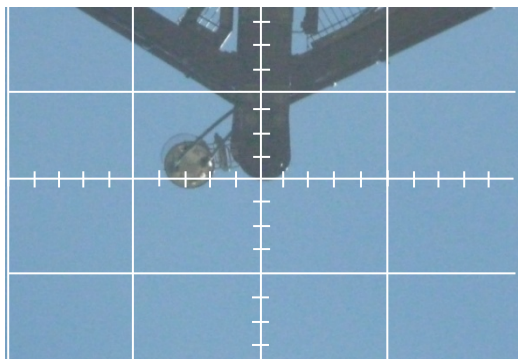
(デジタルカメラ使用の場合)



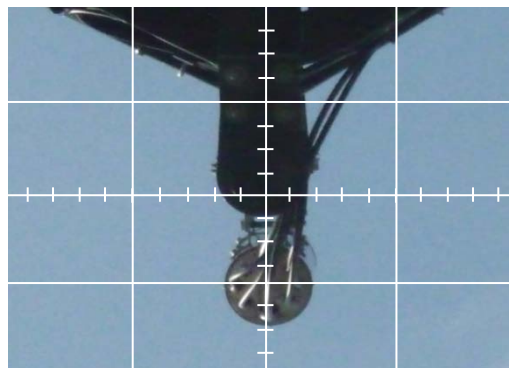
① デジカメを取り付け、カメラのファインダーにアンテナが入るように治具を垂直つまみで調整します



② 現在のアンテナ取付方向を確認します



③ 水平移動つまみを回しガイドラインをアンテナ取付方向に合わせます



④ アンテナ取付方向を調整します

<アンテナ取付方向の確認-2>

(水準器レーザー使用の場合)



① 水準器を取り付け、レーザーがアンテナ取付金物に照射するように治具の垂直つまみで調整します



② レーザー照射ポイントをアンテナ取付金物にあてる



③ アンテナ水切り穴とレーザー照射ポイントが一直線になるようアンテナを固定する



④ アンテナ取り付け完了